

評価項目	評価内容	評価基準
組織体制・実施体制の評価 (20点)	①会社として、 国又は地方公共団体において同種・同類業務の実績があるか	過去3年以内に国・または地方公共団体において同種・同類業務の実績
	②適切な業務を提供できる実施体制か	担当者数、担当者の配置、構成 等
企画提案の評価 (70点)	③業務の理解度はあるか	業務の趣旨を十分に理解し、中立的かつ客観的な方針をもって業務を遂行できるか。
	④業務実施手続きを示す業務フロー又は工程表等は妥当か	業務フロー又は工程表等の的確性、妥当性がなされているか
	⑤本市の現況・特有の課題への理解は十分か	本市の地域特性等の理解度、事業の重要度・難易度の考慮がなされているか
	⑥検討項目の内容は具体的で量も妥当か	本市の現状を的確に把握して、問題点や課題の整理及び計画を効果的に進めるための具体的かつ妥当な量で対応方針が提案されているか
	⑦独創的かつ実現性があるか	本市の特性に即した、独創性・実現性のある提案がされているか
	⑧実施手法は的確であるか	情報の収集や整理、調査、分析など業務遂行の具体的な手法が示されており、その手順の妥当性が高いと認められるか
	⑨当該業務に関連する国等が掲げる構想、計画との整合性は高いか	付随・関連業務への適切な対応度
	⑩説明者の説明能力	提案内容の明確な説明及び質疑に対する的確な回答
	⑪取組に対する意欲	業務への意欲、積極性
	見積額(10点)	⑫適正な見積もりがなされているか